
伊勢広域環境組合
火葬業務委託

審査講評

平成 29 年 1 月

伊勢広域環境組合総合評価審査委員会

目 次

1. 業務概要	3
(1) 目的.....	3
(2) 業務委託名	3
(3) 業務内容	3
(4) 業務実施場所.....	3
(5) 施設名称.....	3
(6) 施設管理者	3
(7) 施設概要	3
2. 最優秀提案者の選定までの経過	4
(1) 入札の方法.....	4
(2) 最優秀提案者選定の手順.....	4
(3) 最優秀提案者選定までの経過	5
3. 審査委員会	6
(1) 審査委員会の設置.....	6
(2) 審査委員会の開催経過	6
4. 配点及び得点化方法	7
(1) 審査における大項目別の配点	7
(2) 業務提案内容に関する得点化方法.....	7
(3) 審査項目と定量化審査の配点	7
(4) 入札価格に関する得点化方法	9
(5) 総合評価点の算出.....	9
5. 審査結果	10
(1) 資格審査.....	10
(2) 基礎審査.....	10
(3) 定量化審査.....	10
6. 審査講評	11
(1) 各審査項目の講評.....	11
(2) 審査講評.....	12

1. 業務概要

(1) 目的

伊勢広域環境組合(以下「組合」という。)が設置した伊勢広域環境組合斎場、その他関連施設等(以下「本施設」という。)での運転管理業務(以下「本業務」という。)を、安全かつ適正に遂行するため委託するものである。

(2) 業務委託名

火葬業務委託

(3) 業務内容

本業務は、本施設の運転管理業務であり、運転管理業務の内容は、「伊勢広域環境組合 火葬業務委託仕様書」のとおりである。

(4) 業務実施場所

度会郡玉城町世古395番地5

(5) 施設名称

伊勢広域環境組合 斎場

(6) 施設管理者

伊勢広域環境組合 管理者 鈴木 健一

(7) 施設概要

本業務の対象とする施設の概要は以下のとおりである。

表 1 施設概要

項目	内容
火葬炉	7 基
汚物炉	1 基
建設概要	鉄筋コンクリート造 平屋建 1 部 2 階
延床面積	1,440 m ²
供用開始年月	昭和 61 年 12 月
設計	株式会社 岡設計
施工	株式会社 浅沼組、株式会社 宮本工業所

2. 最優秀提案者の選定までの経過

(1) 入札の方法

事業者の募集及び落札者の選定は、地方自治法施行令(昭和22年 政令第16号)第167条の12の規定に基づく総合評価指名競争入札方式により実施した。

(2) 最優秀提案者選定の手順

最優秀提案者選定の手順は、以下のとおりである。

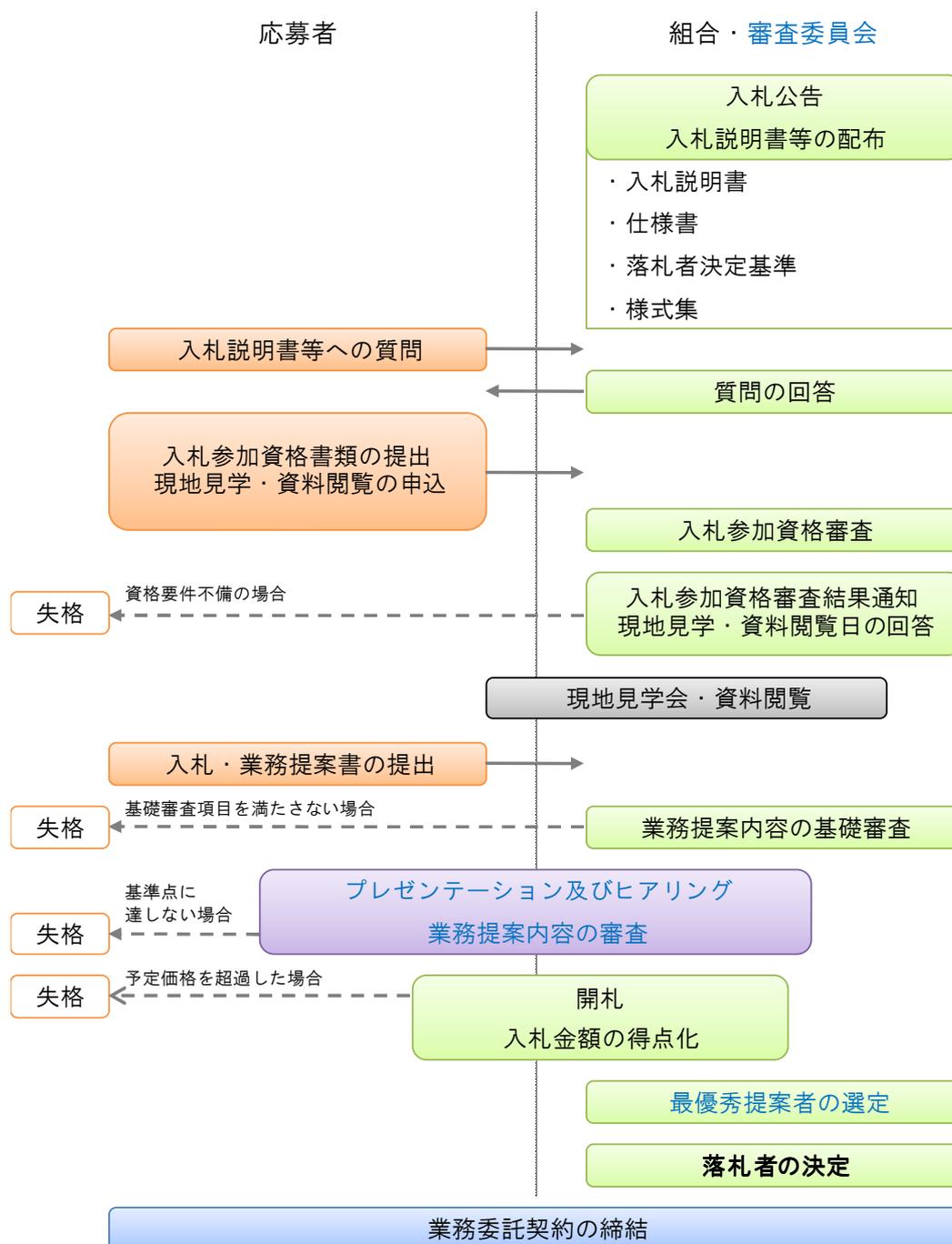


図1 総合評価指名競争入札方式による最優秀提案者選定の手順

(3) 最優秀提案者選定までの経過

最優秀提案者選定までの経過は、以下のとおりである。

表2 落札者決定までの経過

日程	項目	内容
平成28年 9月23日(金)	入札公告及び入札説明書等の公表	組合ホームページに公表
平成28年10月 3日(月)	入札説明書等に対する質問受付期限	2社から質問を受付
平成28年10月 7日(金)	入札説明書等に対する質問への回答	質問及び回答を組合ホームページに公表
平成28年10月13日(木)	入札参加資格審査申請書の提出期限 現地見学・資料閲覧の申込期限	3社から受付 2社から申込を受付
平成28年10月19日(水)	入札参加資格審査結果の通知 現地見学・資料閲覧日の回答	3社に参加資格有の通知 2社に回答
平成28年10月24日(月) ～ 10月28日(金)	現地見学・資料閲覧	平成28年10月25日(火)と 平成28年10月26日(水)に 1社ずつ見学を実施
平成28年11月 4日(金)	業務提案書及び入札書の提出期限	3社から業務提案書及び 入札書を受付
平成28年11月20日(日)	プレゼンテーション及びヒアリング 開札 最優秀提案者の選定	3社の提案を審査し、最優秀提案者 を選定

3. 審査委員会

(1) 審査委員会の設置

組合は、本業務を総合評価指名競争入札方式で実施するに際し、諸基準の策定等に関して協議及び検討を行うとともに業務提案内容の審査を行うことを目的に、学識経験者を含む委員で構成される伊勢広域環境組合総合評価審査委員会(以下「審査委員会」という。)を設置した。なお、審査委員会の委員構成は以下のとおりである。

表3 審査委員会の委員構成

役職	氏名	所属等
委員長	山田 やす子	皇學館大学 教授
副委員長	青木 雅生	三重大学 准教授
委員	世古口 文子	NPO 法人めいわ市民活動サポートセンター 理事長
委員	長谷川 聡子	株式会社 Will Staff 代表取締役
委員	松井 真理子	四日市大学 教授

(2) 審査委員会の開催経過

審査委員会の開催経過は、以下のとおりである。

表4 審査委員会の開催経過

項目	日程	内容
第1回審査委員会	平成28年8月19日(金)	委員長・副委員長の選任 事業概要、スケジュールについて 入札関係書類に関する審議
第2回審査委員会	平成28年11月20日(日)	最優秀提案者選定に関する審議

4. 配点及び得点化方法

(1) 審査における大項目別の配点

大項目別の配点については、以下のとおりである。

表5 審査における大項目別の配点

審査項目(大項目別)	配点
運営管理等業務に関する事項	80点
入札価格に関する事項	20点
合計	100点

(2) 業務提案内容に関する得点化方法

提案を求めている審査項目においては、次に示す4段階評価による得点化方法により得点を付与した。

表6 業務提案内容に関する得点化方法

評価	評価の意味合い	得点化方法
A	当該評価項目において、大変優れている	配点×1.0
B	当該評価項目において、やや優れている	配点×0.7
C	当該評価項目において、一定の評価ができる	配点×0.4
D	当該評価項目において、あまり評価できない	配点×0.1

(3) 審査項目と定量化審査の配点

次の表に示す審査項目、審査基準及び配点に従い、入札参加者からの業務提案内容を得点化し、「業務評価点」とした。

表7 審査項目と定量化審査の配点

審査項目	審査基準	配点
運営方針	① 施設の運営方針は明確に示されているか セルフモニタリングは十分か	5
業務の 運営・体制	① 対応マニュアルは確立されているか 地域特性に対する対処方法は十分か	15
	② 必要な人員が配置されているか 従事者の同種業務の経験は豊富か 体制を継続させる仕組みは十分か	15
	③ 運転の実績、技術力は十分か 保守点検能力は十分か	15
従事者能力維持・ 向上のための方針	① 従事者能力向上のための実務研修やモチベーション向上のための工夫は十分か	10
業務改善	① 業務改善をする仕組みが確立されているか	15
リスク対応	① 緊急時・災害時の対応策は確立されているか	5
計		80

(4) 入札価格に関する得点化方法

入札価格に関する得点化方法は、入札価格について、次の算定式により価格評価点を付与した。なお、価格評価点は小数第3位を四捨五入した値とした。

算定式

$$\text{価格評価点} = \text{最低入札価格} \div \text{各応募者の入札価格} \times 20 \text{ 点}$$

算定式： 入札価格のうち最も低い価格(以下「最低入札価格」という。)を20点とし、その最低入札価格と、各入札参加者の入札価格の比率で配点を行った。

(5) 総合評価点の算出

業務評価点と入札価格点から、次に示す算定式により、各入札参加者の総合評価点を算出した。

総合評価点の算定式

$$\text{総合評価点} = \text{業務評価点} + \text{価格評価点}$$

5. 審査結果

(1) 資格審査

応募者と資格審査の結果は、以下のとおりである。

表 8 応募者一覧

受付名	応募者名	参加資格要件
ノハナショウブ	有限会社伊勢葬祭	有
サクラ	イージス・グループ有限責任事業組合	有
リンドウ	株式会社五輪	有

(2) 基礎審査

組合は、入札参加者から提出された業務提案書により基礎審査を行い、いずれの入札参加者も基礎審査項目を満たしていることを確認した。

(3) 定量化審査

審査委員会による定量化審査の結果は、以下のとおりである。

表 9 定量化審査結果

審査項目		配点	ノハナシ ョウブ	サクラ	リンドウ
運営方針		5	2.00	3.50	3.50
業務の運営・ 体制	利用者対応の能力	15	10.50	10.50	15.00
	充実した従事者の配置	15	15.00	10.50	15.00
	火葬炉の運転に関する知識・経験	15	10.50	10.50	15.00
従事者能力維持・向上のための方針		10	7.00	10.00	7.00
業務改善		15	6.00	15.00	10.50
リスク対応		5	3.50	5.00	5.00
業務評価点		80	54.50	65.00	71.00
価格評価点		20	18.00	20.00	16.03
総合評価点		100	72.50	85.00	87.03

表 10 入札価格と価格評価点

項目	ノハナショウブ	サクラ	リンドウ
入札価格（税抜 円）	67,329,000	60,600,000	75,600,000
価格評価点	18.00	20	16.03

6. 審査講評

(1) 各審査項目の講評

業務提案に関する各審査項目についての講評は、以下のとおりである。

審査項目		講評
運営方針		<ul style="list-style-type: none"> ・「サクラ」の充実したセルフモニタリングの提案を評価した。 ・「リンドウ」の安定した運営・経営面を評価した。
業務の 運営・体制	利用者対応能力	<ul style="list-style-type: none"> ・「ノハナショウブ」及び「リンドウ」の地域特性を十分理解した提案を評価した。 ・「サクラ」及び「リンドウ」のPDCAサイクルによる業務の質向上についての提案を評価した。 ・「リンドウ」の充実した対応マニュアルの提案を高く評価した。
	充実した従事者の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・「ノハナショウブ」の本施設での従事経験者の配置について高く評価した。 ・「リンドウ」の組織としてのバックアップ体制及び雇用条件の提案を高く評価した。
	火葬炉の運転に関する知識・経験	<ul style="list-style-type: none"> ・「ノハナショウブ」の本施設での火葬炉の運転経験について評価した。 ・「サクラ」及び「リンドウ」の詳細な点検内容の提案を評価した。 ・「リンドウ」の火葬炉設備企業のグループ企業である体制を高く評価した。
従事者能力維持・向上のための方針		<ul style="list-style-type: none"> ・3社ともジョブローテーションによる執務のマンネリ化を防ぐ工夫を評価した。 ・「サクラ」の研修に対する姿勢を高く評価した。
業務改善		<ul style="list-style-type: none"> ・「サクラ」の委託者との連携や遺族・葬祭業者等からの意見を重視している提案を高く評価した。 ・「リンドウ」の利用者対応についての想定対応集整備の提案を評価した。
リスク対応		<ul style="list-style-type: none"> ・「サクラ」及び「リンドウ」の大規模災害時の応援体制の提案を高く評価した。 ・「リンドウ」の災害対応実績及び危機管理についての提案を評価した。

(2) 審査講評

今回、入札に参加した各事業者の提案は、本業務の目的や内容を十分理解し、組合の発注する仕様書を上回る提案内容であった。この各事業者においては、提案に係る労力及び費用負担が多であったことが想定されるなか、短期間で業務提案書等を取りまとめた入札参加者の熱意と技術力に敬意を払うとともに、深く感謝する。

定量化審査においては、全ての審査項目に対して厳正なる審査を行った結果、株式会社五輪の「利用者対応能力」、「充実した従事者の配置」、「火葬炉の運転に関する知識・経験」、「リスク対応」についての提案等を高く評価し、最優秀提案者として選定するに至った。

また、審査委員会の審議において、同事業者の提案内容に対して以下に示す要望事項が挙げられた。

- ① 本施設は、施設周辺住民をはじめとする構成市町住民からの信頼のうえに成り立つものであり、構成市町住民の信頼を損なうような事故やトラブル等は絶対にあってはならない。このような本施設の特殊性を常に意識し、万全のリスク管理体制のもと、本施設の運営管理等を実施されたい。
- ② 組合と連携し、利用者ニーズ及び近年の社会的な傾向の把握に努め、満足度の高い運営管理を実施されたい。
- ③ 火葬後に葬儀等があるという地域特性を十分に考慮した運営を実施されたい。
- ④ 常に利用者の心情に配慮した斎場運営の業務改善を実施されたい。
- ⑤ 従事者の能力向上のため、全般的な業務においてジョブローテーションを行われたい。
- ⑥ 研修をより実効性のあるものとするため、研修前から効果測定方法を確立し、事後の的確な検証を実施されたい。
- ⑦ 火葬炉のトラブルを未然に防ぐため、各種点検を充実されたい。
- ⑧ 機器等に関する不測の事態について、技術的な対応ができる体制を構築されたい。
- ⑨ 総括責任者不在時の強化のため、総合的に対応及び指導のできる人材を育成されたい。
- ⑩ 意見箱、アンケート等を通じて利用者、葬祭業者等の声を収集し、業務向上に努力されたい。

株式会社五輪は、これらの事項について、本業務をより良いものとするため、組合と十分な協議を行い、真摯な対応に努めていただきたい。

なお、本業務が神聖かつ敬虔な業務であることを認識し、遺族等の心情を害する言動などにより、故人の尊厳を損なう行為を行わないこと。さらに、運営管理計画及び運営管理マニュアルの作成については、同事業者がこれまで培った技術や実績等を踏まえ、実行性のあるものとし、今後3年間にわたり本施設において、組合と連携し、より質の高い公共サービスを提供するよう期待するものである。